アリマス。ドウシテモ注文ヲ取ル爲ニ販賣課員ハ勿論技術員モ共ニ非常ナル努力ヲ拂ツテオリマス。

事情如斯デアル爲ニ數ケ月前カラ課長以上ハ研究會ヲ催シ減俸シテ之レガ對策ヲ講ジテオリマシタガ昨年十月末ニ雇員以上ノ職制給與規定其他ノ改正ヲ行ヒ會社ハ同十二月カラ之レヲ實施シマシタ。之ニヨリ重役以下雇員迄一割乃至三割ノ減收トナツテオリマスガ皆會社ノ現状ニ鑑ミマシテ充分ニ了解シテ居リマス。

從事員諸君モ此際緊縮案ノ一部ヲ負擔シテ貰フ趣旨デ手當其他ノ廢止ヲ發表シタノデアリマスガ之ニヨル諸君ノ減收ハ僅ニ平均三〇歩ニ過ギマセン勿論諸君ノ立場ヨリスレバ種々ノ事情モアリマセウガ此際是非共曲ゲテ諒承シテ貰ヒタイノデアリマス。諸君ノ收入ハ決シテ他ノ機械製造業者ニ比シテ少シモ劣ツテ居リマセン寧ロ優越セル地位ニアルコトハ別表ノ示ス如ク明瞭デアリマス。

會社ハ諸君ヨリ代表ヲ通ジテ申出テアラレタ事並ニ前後ノ事情ヲ充分考慮シタ上最後ノ斷案ヲ下シ諸君ノ代表ニ示シテオイタノデ最早之以上如何トモスル事ガ出來ナイノデス。

從業員諸君如斯不況ノ時代ニハ經營者モ從業員モ總テ一致協力一團トナラネバ吾等ノ生活ノ根源デアル會社ノ經營ヲ支持シ以テ如何ナル不況來ルモ隱忍自重シテ之ガ對策ヲ誤ラザル事ヲ望ムモノデアリマス

昭和六年一月七日

株式會社池貝鐵工所

---

6. 1. 23
2073

勞秘第一八三號

昭和六年一月二十一日

警視總監 丸山鶴吉

内務大臣 安達謙藏殿
社會局長官殿
各廳府縣長官殿（八大府縣）

株式會社電業社大崎工場勞働爭議ニ關スル件

「勞農 關勞」第二報

要旨

(1) 會社側ハ嘆願ニ對スル回答ヲ爲シタルカ爭議團側ノ不承認ニヨリ決裂ノ状態トナリ十八日ヨリ臨休發表ス
(2) 爭議團側ハ本部ヲ設置シ持久戰ノ態度ヲ持ス
(3) 櫻井工場長宅附近ニビラ撒布貼付セル團員二名ヲ檢束中ナリ

標記勞働爭議其後ノ状況左ノ通ニ有之

1.